

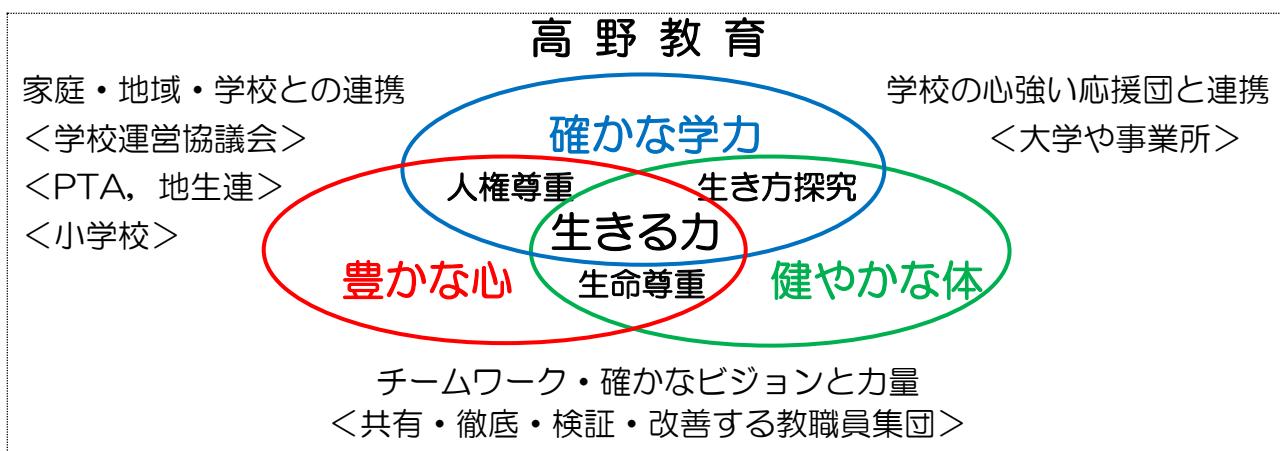
平成28年度 京都市立高野中学校の教育

小中一貫教育目標

小中9年間で「生きる力」を育む

学校教育目標

一人一人を徹底的に大切にする「高野教育」を推進する



めざす生徒像

- ・自ら学ぶ意欲と力を持つ生徒
- ・共に支え合い、高め合う生徒
- ・正しく判断し、行動する生徒

学校経営方針

1. 一人一人を大切にするきめ細かな指導により、誇りと自信を持って通える学校づくりをします。

①規律ある生活習慣とルールを守る態度を育成します。

- ・あいさつの徹底
- ・学びにふさわしい学習環境作り

②支え合い、高め合える集団づくりをめざします。

- ・生徒会活動の活性化
- ・個に応じた継続的支援（クラスマネジメントシートの活用）

③チームワークを大切にした教育活動をすすめます。

- ・校内委員会の活性化
- ・的確な連携と協働活動

2. 一人一人の学ぶ意欲を高め、習得した知識・技能を活用し、課題を解決する力を育てます。

①学習習慣の確立と学習基盤の確立に取り組みます。

- ・学習基本となる姿勢や習慣作り
- ・家庭学習の充実をめざす課題設定
- ・基礎の定着を図る補充学習
- ・学習確認プログラム活用の徹底

②「わかる喜びと学ぶ楽しさ」を実感できる効果的な指導方法を工夫改善します。

- ・グループ学習（学び合い）の活用
- ・言語活動（伝え合い）の充実
- ・個に応じた指導法や指導体制（授業のユニバーサル化の推進）

③生涯にわたり学びつづける力を育成します。

- ・キャリア教育の充実
- ・学習・情報センターとしての図書館活用促進

3. 一人一人が命の大切さを認識し、互いを大切にする仲間づくりをめざします。

①人権を尊重し、社会が持つ課題を見抜き、解決する力を育成します。

②道徳の時間を要に全教育活動を通じて道徳的実践力を育成します。

③自らが健康で安全な生活をつかみ取ることができる子どもを育成します。

4. 保護者や地域と双方向に信頼関係を築き、開かれた学校づくりをします。

①学校運営協議会を活用し、学校と地域が一体となった学校運営を推進します。

②学校評価システムを活用した取組の検証と改善をします。